

平成26年度

事業報告

貸借対照表

公益財団法人

関西・大阪21世紀協会

## 目 次

平成 2 6 年度事業報告 . . . . .	P. 1
I 概要 . . . . .	P. 1
II . 役員会等の開催 . . . . .	P. 2
III . 各事業の実施状況 . . . . .	P. 4
平成 2 6 年度貸借対照表 . . . . .	P. 32

# 平成26年度事業報告

## I. 概 要

関西・大阪21世紀協会は、創設以来一貫して「文化による社会の活性化」という理念に基づき、地域のブランディングに資する活動や、「水都・大阪」など地域のポテンシャルを活かしたまちづくり事業を推進してきた。

平成26年度は当協会の新たな事業として、「文化支援」という太い柱が立ち上がった。その一つが独立行政法人日本万国博覧会記念機構から承継した「国際相互理解の促進に資する活動」及び「文化的活動」に対する助成金を交付する基金事業である。平成26年度実施予定の48事業に9,200万円の交付決定を行い、順次事業終了の報告書を受けて助成金を交付。併せて平成27年度助成事業の募集と選考を行い、60事業に1億円の交付を決定し、基金事業は順調なスタートを切った。

もう一つの支援は、民間版のシステム「アーツサポート関西」の創設である。関西経済同友会の呼びかけによるファンドレイジングパーティには1,650人が集まり、年間では計画を上回る4,200万円もの寄附をいただき、文楽や上方落語への特定助成は新聞にも大きく取り上げられ、平成27年1月23日、関西元気文化圏推進協議会の「ニューパワー賞」を受賞した。

従来から取り組んできたまちづくりやブランディング事業は、これまで以上に創意工夫を凝らした展開を行った。都市空間の劇場化をテーマに大阪城天守閣を望む第二寝屋川、新橋、栈橋や船上などのインフラをそのまま活用して上演した「水上オペラ」は、大阪城という歴史的文化資産が芸術的創造空間として十分に魅力溢れることを示した社会実験であった。こうした成果が都市の文化政策に反映されることを願い、KANSAI\*OSAKA文化力120号では大阪城を文化創造拠点として活用しようという提案も行った。

「平成OSAKA 天の川伝説」は本年で7回目を迎え、水都・大阪をPRするシンボリックな事業として定着してきた。事業の受け皿を実行委員会から一般社団法人へと、より継続性のある体制に移行するスタディや準備作業を進めた。

上方文化芸能事業は、歌舞伎界の市川猿之助丞が清元「流星」の四役を披露。また、日本に伝承された神楽やお座敷芸に光をあて、伝統芸能の発展と振興に努めた。

ブランド事業は大阪の割烹料理をテーマにした映像を2本、K-CATチャンネルと共同制作、当協会のHPにもアップした。

各事業の実施状況は、Ⅲに記載したとおりである。

## II. 役員会等の開催

### 1. 理事会

回(年月日)	議 題
第 1 回 (H26.5.7)	1. 平成26年度アーツサポート関西事業計画の補正(案)の件 2. アーツサポート関西サポーターズクラブ規程(案)の新設の件 〈決議の省略による〉
第 2 回 (H26.5.27)	1. 平成25年度事業報告の承認の件 2. 平成25年度計算書類等の承認の件 3. 平成26年度収支予算の補正(案)の件 4. 評議員会に推薦する評議員候補者選定の件 5. 評議員会に推薦する理事候補者選定の件 6. 顧問 選任の件 7. 日本万国博覧会記念基金事業審査会委員選任の件 8. 日本万国博覧会記念基金事業審査会専門部会委員選任の件 9. 平成27年度日本万国博覧会記念基金事業の助成重点テーマ等の件 10. 上方文化芸能運営委員会委員選任の件 11. 規程の新設及び改定の件 12. 寄附金受入の件 13. 定時評議員会招集の件  〔報告事項〕 1. 日本万国博覧会記念基金等及び事業の承継の件 2. 平成26年度日本万国博覧会記念基金運用計画の件 3. 平成26年度日本万国博覧会記念基金交付決定事業等の件 4. 代表理事、業務執行理事の職務の執行状況の報告の件
第 3 回 (H26.6.18)	1. 会長、理事長(代表理事)、専務理事・常務理事(業務執行理事)選定の件 〈決議の省略による〉
第 4 回 (H26.7.24)	1. 規程の新設及び改定の件 2. 寄附審査委員会委員選任の件 〈決議の省略による〉
第 5 回 (H26.8.22)	1. 寄附金受入の件 2. 平成26年度事業計画の補正(案)の件 3. 平成26年度収支予算の補正(案)の件 〈決議の省略による〉
第 6 回 (H26.11.18)	1. 評議員辞任に伴う評議員会に推薦する評議員候補者選任の件 2. 評議員会開催の件 〈決議の省略による〉

回(年月日)	議 題
第 7 回 (H27. 2. 24)	1. 平成 2 6 年度寄附金受入の件 2. 平成 2 6 年度事業計画の補正の件 3. 平成 2 6 年度収支予算の補正の件 4. 会印規程の改定の件 〈決議の省略による〉
第 8 回 (H27. 3. 2)	1. 平成 2 7 年度事業計画の件 2. 平成 2 7 年度収支予算の件 3. 文書管理規程の改定の件 4. 寄附金受入の件  〔報告事項〕 1. 平成 2 7 年度日本万国博覧会記念基金事業助成金交付決定の件 2. 代表理事、業務執行理事の職務の執行状況の報告の件
第 9 回 (H27. 3. 17)	1. 平成 2 7 年度「アーツサポート関西」公募助成金交付決定の件 〈決議の省略による〉

## 2. 評議員会

回(年月日)	議 題
第 1 回 (H26. 6. 18)	1. 平成 2 5 年度計算書類等の承認の件 2. 評議員選任の件 3. 理事選任の件  〔報告事項〕 1. 平成 2 5 年度事業報告の件 2. 平成 2 6 年度事業計画の補正の件 3. 平成 2 6 年度収支予算の補正の件 4. 顧問選任の件 5. 日本万国博覧会記念基金等及び事業の承継の件 6. 平成 2 6 年度日本万国博覧会記念基金交付決定事業等の件 7. 平成 2 7 年度日本万国博覧会記念基金事業の助成重点テーマ等の件
第 2 回 (H26. 11. 13)	1. 平成 2 6 年度事業計画の補正の件 2. 平成 2 6 年度収支予算の補正の件 〈報告の省略による〉
第 3 回 (H26. 12. 8)	1. 評議員辞任に伴う評議員選任の件 〈決議の省略による〉

### Ⅲ. 各事業の実施状況

#### 1. 国際相互理解の促進と文化振興のための助成・支援

##### (1) 日本万国博覧会記念基金事業（公益目的事業2）

日本万国博覧会の成功を記念し人類の進歩と調和に貢献するため、同博覧会の成功を記念するに相応しい「国際相互理解の促進に資する活動」及び「文化的活動」に対する助成金を交付するとともに、大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に対する寄附を行った。

#### I. 助成事業

##### ① 助成分野

次の「国際相互理解の促進に資する活動」や「文化的活動」の助成分野に対する助成金を交付した。

##### ア 国際相互理解の促進に資する活動

- ・ 国際文化交流、国際親善に寄与する活動
- ・ 学術、教育、社会福祉、医療及び保健衛生に関する国際的な活動
- ・ 自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動

##### イ 文化的活動

- ・ 日本の伝統文化の伝承及び振興活動
- ・ 芸術及び地域文化に関する活動

##### ② 平成26年度の助成金交付事業

##### ア 助成金交付

平成25年度に独立行政法人日本万国博覧会記念機構が交付決定を行った平成26年度実施予定の48事業92,000千円について、随時、事業終了後の完了実績報告書の提出を受け、助成金を交付した。

なお、交付決定48事業のうち、辞退等による助成金の未交付分を効率的に活用するため、補欠採択事業から11事業8,700千円の追加交付決定を行い、同事業も併せて助成金の交付を行った。

## イ 実地調査

事業形態、事業実施地域等を考慮の上、助成事業の成果等の確認や助成事業者の要望や意見を把握するため、20件の事業について実地調査を行った。

この調査では、助成金の使途の妥当性、助成事業の成果、看板・ポスターや印刷物等に万博基金からの助成であることの明示状況等の確認を行った。あわせて、基金事業の今後の改善の参考とするため、意見や要望を聴取した。

また、助成事業者に対しても、当該事業が万博基金の助成を受けて実施されていることを社会に発信していただくよう働きかけ、理解を求めた。

なお調査の実施状況等については、下表のとおりである。

〔実地調査の状況〕（抜粋）

事業名	調査実施日 【場 所】	参加者 数 等	事業の実施状況
第3回国際 硫化水素学 会－生物学 と医療応用 －	平成26年 6月4日 【京都大学】	156名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演中はほぼ満席で、参加者は熱心に講演を聞いていた。</li> <li>・参加者は156名で当初計画（250名）より若干少ないが、海外からの参加者が多く（50名⇒100名）なっていることから、海外からの注目度が高いと思われる。</li> <li>・万博表示については、ホームページ等当初計画どおり。</li> </ul>
線虫発生生 物学国際集 会	平成26年 7月16日 【奈良県新 公会堂】	287名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生等の参加費を低く設定し参加しやすくしているため、若手の割合が多く、将来に向けての人材育成の場となっている。</li> <li>・参加者数は、287名でほぼ当初計画どおり。</li> <li>・万博表示については、ホームページ等当初計画どおり。</li> </ul>

<p>日本センチ ユリー交響 楽団 第 195 回定期 演奏会 東 京特別演奏 会</p>	<p>平成 26 年 10 月 17 日 【ザシンフ オニーホー ル】  ※調査は、大 阪開催の 定期演奏 会で実施</p>	<p>2,966 名</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪とは違った地域での展開であることから、事業者にとっては、非常にリスクのある展開であったと思われる。</li> <li>・活動の範囲を全国とすることで、大阪の文化水準を他の地域に発信することができるほか、他の楽団との交流により文化の相互理解が生まれることが期待できる。</li> <li>・入場者数は、2,966 人ほどで計画どおり。</li> <li>・万博表示については、プログラム等当初計画どおり。</li> </ul>
---	--	----------------	--

### ③ 平成 27 年度の助成金交付事業

#### ア 平成 27 年度助成事業の募集

##### i) 募集日程等

平成 27 年度実施予定の助成金交付事業の募集を次のとおり行った。

- ・募集告知期間：平成 26 年 7 月 1 日～9 月 30 日
- ・応募受付期間：平成 26 年 9 月 1 日～9 月 30 日

※ 国外事業者の受付開始は 8 月 1 日から実施

- ・助成予定額：1 億円

##### ii) 重点テーマ

助成対象区分のうち、次の区分については、積極的な支援を行う重点テーマとした。

- ・留学生の交流などの「国際文化交流、国際親善に寄与する活動」
- ・文楽などの「日本の伝統文化の伝承及び振興活動」

##### iii) 国外事業者への周知

オランダ、ドイツ、タイなど 15 か国の在阪外国総領事館に対して助成制度について本国への周知を依頼し、平成 27 年度募集の呼びかけを行った。



イ 選考及び助成金交付決定

平成26年9月30日まで助成金交付申請の受付を行ったところ、218事業643,271千円の申請があり、下記のとおり日本万国博覧会記念基金事業審査会専門部会による個別審査及び同審査会による審議の結果、60事業1億円の採択案について答申を受け、平成27年3月9日に交付決定を行った。なお、助成金を効率的に活用するため、4事業の補欠事業を採択した。

i) 専門部会開催日

部 会 名	開 催 日
国際交流・相互理解部会	平成27年1月16日
学術・教育・環境部会	平成27年1月21日
文化・芸術部会	平成27年1月13日

ii) 審査会開催日

平成27年2月26日

iii) 助成金交付決定状況

(単位:件, 千円)

区 分	申 請		交付決定	
	件数	金 額	件数	金 額
国際相互理解の促進に資する活動	173	559,813	38	76,100
国際文化交流、国際親善に寄与する活動	101	318,449	25	52,100
学術、教育、社会福祉、医療及び保健衛生に関する国際的な活動	60	196,924	12	22,500
自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動	12	44,440	1	1,500
文化的活動	45	83,458	22	23,900
日本の伝統文化の伝承及び振興活動	16	36,590	8	9,900
芸術及び地域文化に関する活動	29	46,868	14	14,000
合 計	218	643,271	60	100,000

II. 大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に寄附する事業

基金運用益の2分の1に相当する額を大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に寄附することとし、平成26年度においては、平成27年3月31日に133,510千円の寄附を行った。

## (2) アーツサポート関西事業（公益目的事業3）

平成26年4月1日に創設。芸術・文化による地域の魅力拡大や創造性の進展を目的に、広く民間から寄附を集め、関西の芸術・文化分野で活動する個人・団体を支援する活動を行った。また、寄附による芸術・文化支援の意義を浸透させるため、告知・啓発活動に取り組んだ。

### I. 関西の芸術・文化への助成活動

#### ① 寄附の募集

初年度の寄附金は、15,000千円を想定していたが、関西経済同友会の呼びかけによるチャリティ・ファンドレイジング・パーティも奏功し、当初の想定を大きく上回る42,000千円の寄附が集まった。

平成26年度寄附（基金の種類別）（単位：千円）

寄附者	金額	備考
一般基金	※26,650	
個別基金	15,410	
合計	42,060	

※関西経済同友会常任幹事会メンバー等からの運営費寄附8,800千円を含む  
基金の種類別の区分は、平成27年3月31日現在のもの

平成26年度寄附（寄附者別）（単位：千円）

寄附者	金額	備考
個人	10,150	
法人	6,650	
ファンドレイジングパーティ	14,800	5月8日に開催
関西経済同友会同友会 常任幹事会メンバー等 (運営費寄附)	8,800	
サポーターズクラブ 会費	1,660	
合計	42,060	

## ② サポーターズ・クラブの設置・運営

アーツサポート関西の運営を支援するサポーターズ・クラブを5月に設置。関西経済同友会 芸術・文化委員会などの呼びかけを中心に、166名の方々に加入いただいた。

サポーター金：年額一口 10,000円

平成26年度メンバー数：166名（平成27年3月31日現在）

特典：メンバー証の発行

ASK NEWS の送付

関西の文化活動情報のご案内など

## ③ 助成事業

助成分野・・・美術、音楽、演劇、ダンス、映像・映画、伝統芸能、複合的なジャンル

公募助成では10,000千円の予算に対して195件の申請があり、26件の助成先を決定した。また、寄附者が助成先を指定する特定型助成では計14,360千円の寄附を6団体に助成することを決定した。

なお、申請は内容的にも水準が高いものが多く、アーツサポート関西への期待の大きさが伺えた。

ア. 公募助成（一般申請、個別寄金申請）

i) 申請受付 平成26年10月1日～12月1日

一般申請： 10,000千円の予算を設け、「美術」「音楽」「演劇」「ダンス」「映像・映画」「伝統芸能」「複合的な分野」の7分野で申請を受付けたところ、188件の申請があった。

個別寄金申請： 寄附者の意向により6つの分野指定型個別寄金が設置され、各寄金ごとに申請を受付けたところ、7件の申請があった。

ii) 審査及び助成金交付決定

「評価・審査委員会」（2月3日開催）及び「運営委員会」（2月17日開催）で順次審査を行い、理事会の承認を経て、公募助成先を決定した。

平成27年度公募助成先の助成金交付決定状況

(単位：件, 千円)

分野		申請		交付決定	
		件数	金額	件数	金額
一般	① 美術	36	42,980	2	800
	② 音楽	30	24,680	4	1,300
	③ 演劇	54	39,840	7	2,700
	④ ダンス	11	10,330	5	2,000
	⑤ 映像・映画	6	2,770	1	550
	⑥ 伝統芸能	19	31,940	2	700
	⑦ 複合的な分野	32	33,690	2	1,400
個別	⑧ 個別寄金申請	7	700	3	300
合計		195	186,930	26	9,750

イ. 特定型助成

寄附者が助成先を指定する特定型助成について、6つの特定型個別寄金（計14,360千円）が設置され、評価・審査委員会（2月3日開催）、運営委員会（2月17日開催）での審査及び理事会の承認を経て、下記の助成先を決定した。

平成26年度及び平成27年度特定型助成先 (単位：千円)

寄附者／寄金名称	寄附額	助成先	交付額
京阪神ビルディング株式会社 「京阪神ビルディング文楽支援寄金」	5,000	特定非営利活動法人 人形浄瑠璃文楽座	(H26) 2,500 (H27) 2,500
匿名 「匿名寄金 No. 3」	3,000	特定非営利活動法人 関西フィルハーモニー 管弦楽団	(H26) 3,000
香川芳江 「日本舞踊普及支援寄金」	1,000	花柳流「波吟の会」	(H27) 1,000
與口修 「與口寄金」	50	社会福祉法人 素王会アトリエイン カーブ	(H27) 50
寺田千代乃 「寺田千代乃 上方落語若手噺家支 援寄金」	5,000	公益社団法人 上方落語協会	(H26) 500 (H27) 500 ※
一般社団法人大阪青年会議所	310	一般社団法人 大阪市音楽団	(H27) 310
合計	14,360		

1) 一部26年度中に交付したものを含む。

2) ※印は10年間（平成35年度まで）にわたり、毎年500千円を助成

## II. 寄附文化醸成のための活動

### ① チャリティ・ファンドレイジング・パーティ

芸術・文化への寄附の意義を啓発するため、関西経済同友会の呼びかけのもとに、5月8日にリーガロイヤルホテルにてチャリティ・ファンドレイジング・パーティが開催された。各界の識者や文化関係者など1,650人が参集し、アーティストによるパフォーマンスや交流を楽しんだ。チケット及びオークションの売上により14,800千円の寄附が集まった。

### ② 記者会見の開催

アーツサポート関西への大口寄附の申し出や、それによる助成活動等を広く周知するため、下記のとおり記者会見を開催した。

#### ○「京阪神ビルディング文楽支援寄金」設立記者会見

- ・日 時 平成26年8月26日
- ・会 場 生國魂神社
- ・出席者 43名

全国5紙他に写真入りで大きく掲載。テレビ局2社が報道

#### ○「寺田千代乃 上方落語若手噺家支援寄金」の設立と「上方落語若手噺家グランプリ」の創設発表記者会見

- ・日 時 平成27年2月24日
- ・会 場 天満天神繁昌亭
- ・出席者 40名

産経新聞夕刊トップ記事。他全国5紙、スポーツ各紙で写真入りで掲載。テレビ局1社が報道

#### ○平成27年度公募助成先の発表記者会見

- ・日 時 平成27年3月17日
- ・会 場 中之島センタービル29階会議室
- ・出席者 13名

産経新聞、京都新聞で掲載。共同通信が地方紙に配信。琉球新報などが掲載

○関西フィルハーモニー管弦楽団への寄附についての記者会見

- ・日 時 平成27年3月20日
- ・会 場 大阪市中央公会堂
- ・出席者 出席者10名、掲載なし

※ アーツサポート関西の初年度の活動が認められ、1月23日「関西元気文化圏賞 ニューパワー賞」を受賞した。

Ⅲ. 芸術・文化発展のための提言活動

初年度の活動として、関西のアートマネジメント系団体との連携強化を図ったほか、2020年の東京オリンピックで行われる文化プログラムの動向や、アジアの文化状況などについて情報収集等の調査を行った。

### (3) アーティスト支援

#### I. 大阪文化祭賞（公益目的事業1）

大阪の芸術文化活動の奨励及び普及を図り、文化振興の機運を醸成することを目的とし、大阪府・大阪市とともに、平成26年5月から12月に大阪府内で上演された公演の中から優れた成果をあげたものに対して「大阪文化祭賞」を贈呈した。

独創性に富み、企画・内容・技法が総合的に優れていること等について厳正な審査を行い、注目すべき成果をあげた個人または団体に賞を贈呈。当協会より副賞として賞金及び記念盾を提供した。

◇実施期間 平成26年5月1日（木）～ 12月31日（水）  
贈呈式：平成27年3月10日（火）

◇主催者 大阪文化祭実行委員会

（大阪府、大阪市、  
（公財）関西・大阪21世紀協会（事務局）

◇実施場所 府内

贈呈式：リーガロイヤルNCB 淀の間

◇受賞者

・大阪文化祭賞最優秀賞

舞扇会 主催 山村流六世宗家 山村友五郎：

「三代目山村友五郎・四代目山村若襲名披露 舞扇会」の成果（第1部門）

・大阪文化祭賞優秀賞

維新派：「透視図」の成果（第2部門）

いずみホール：「いずみホール・オペラ2014 歌劇 フィガロの結婚」  
の成果（第3部門）

・大阪文化祭賞奨励賞

第24回上方歌舞伎会出演者一同：

「第24回 上方歌舞伎会」の成果（第1部門）

林家花丸：「林家花丸独演会～人と人、情と情」の成果（第2部門）

関西弦楽四重奏団：「関西弦楽四重奏団」演奏会の成果（第3部門）

## II. アート・アSEMBリー(公益目的事業1、その他事業1)

関西・大阪を拠点に活躍する音楽・芸術分野における優れたアーティストを経済人や有識者、報道関係者に紹介するため、発表、交流の場として「声楽の楽しみ～内藤里美 ソプラノの世界～」を実施した。

◇実施日 平成27年2月20日(金)

◇場所 クラブ関西

◇出演者 内藤里美(ソプラノ)

松本薫平(テノール/ゲスト出演)

◇参加者 62名(前年度 52名)

### [評価]

◇内藤里美氏は、当協会主催の「西の丸ステージウィークオープニング・ガラ(平成24年7月/於大阪城追手門)」、「大阪城ガラナイト(平成26年10月/於大阪城港)」で主演、好評を得たオペラ歌手である。

◇本事業では、同氏によるオペラを披露し、参加者から歓声の声があがるとともに、交流の場としても、参加者とコミュニケーションを深め、新たなコンサートのオファーを受けるなど活況を呈した。

◇アート・アSEMBリーへの出演をきっかけに、その後、文化庁芸術祭賞大賞をはじめ様々な賞を授賞するなど活躍の場を拡げている。

## III. アートストリーム2014(公益目的事業1)

関西・大阪の若手アーティスト・クリエイターに作品発表、ビジネスマッチングの場を提供し、関西・大阪の新進気鋭のアーティストを広く紹介した。

今年度は、会場を拡張し、従来の平面作品だけでなく大型作品や立体作品の展示を行うとともに、新たにヤノベケンジ氏を審査員に迎え話題性を高めた。

企業賞・ギャラリー賞は18社に増加(前年度は13社)、新たにオーディエンス賞も設け、アーティストにとっては大きな励みとなった。

◇実施日 平成26年11月14日(金)～11月16日(日)

◇主催者 アートストリーム実行委員会  
(大阪府、大阪市、大阪芸術大学、(公財)関西・大阪21世紀協会(事務局))

◇場所 大丸心齋橋店14F イベントホール・大丸心齋橋劇場

◇出展者 公募選抜されたアーティスト80名

◇来場者数 2,931名



[評価]

◇来場者アンケート調査では、アンケート回答者531名のうち、「大変良かった／良かった」が95%となり、「全体にレベルが高く、想像以上に見応えがあった」、「作家と触れ合える」、「作家との距離感が近く見る方も刺激を受ける」など、アートストリームの特色に対する評価が高いことも伺えた。

◇また、参加アーティストへのアンケート調査でも「是非来年度も出展したい／時間が合えば出展したい」が73%となった。

#### IV. 後援・協力事業（その他事業1）

関西の文化やスポーツ振興に資する活動に対し、後援を行い、機関誌やメールマガジンを通じて広報協力を行った。

◇後援名義支援事業数：163件

（うち賞の提供事業数：31件、盾の提供事業数：9件）

※ 後援名義支援事業一覧は別紙参照

## 2. 伝統と創造

### (1) コラボレーションによるまちづくり

#### I. 平成OSAKA天の川伝説2014（公益目的事業1）

7月7日、七夕の夜に大川・八軒家浜界限に“いのり星®”を放流し、川面に恒例の「天の川」を出現させた。

本年度は、“いのり星®”の放流レーンを設けるなどスムーズな運営を目指した。また、関西大学も実行委員会に参画、「水都大阪」の夏の象徴的な行事として定着を目指した。

- ◇実施日 平成26年7月7日（月）19：20～21：00
- ◇主催 平成OSAKA天の川伝説推進会議  
〔平成OSAKA天の川伝説実行委員会  
（公財）関西・大阪21世紀協会で構成〕
- ◇放流個数 「いのり星」約5万個（前年度3万個）を放流
- ◇放流エリア 大川・天満橋～北浜周辺  
約9.00ha（前年度 約5.56ha）
- ◇来場者数 約48,000人（前年度 約63,400人）

#### [評価]

- ◇平日開催であったものの、昨年度から「ぴあ」と連携し、広範囲でのチケット流通と告知が寄与し、全販売実績は7,192枚（前年度7,103枚）となった。
- ◇昨年度アンケート結果で会場誘導・警備、「いのり星」放流列・待ち時間に関する意見が多かったことから、会場誘導・警備を130名から218名に拡充、ボランティアスタッフ129名の動員、「いのり星」放流場所を3カ所から5カ所に増設、「いのり星」放流方法の変更（各放流場所に「いのり星」放流レーンを92本設置）等を行った。その結果、誘導・警備に関する意見が10.9%から6.5%に、「いのり星」放流列・待ち時間の意見が6.2%から2.1%になり、改善した。
- ◇来場者アンケート結果（回収数137）は以下のとおり。
  - ・性別 男性⇒32.1% 女性⇒67.9%
  - ・年齢 20代⇒27.0% 30代⇒22.6% 40代⇒14.6%
  - ・来場人数 2人⇒61.3% 6人⇒8.8% 3人⇒8.0%
  - ・居住 大阪市⇒48.9% 大阪府⇒27.0% 兵庫県⇒16.1% 京都府⇒5.1%
  - ・満足度 大変良かった⇒43.8% 良かった⇒40.9% 普通⇒1.5% いまいちだった⇒1.0% まったく良くなかった⇒0%

## II. 大阪城フェスティバル2014（公益目的事業1）

「大阪の芸術文化の情報発信力の強化」、「大阪の賑わい創出」を目的として、大阪城周辺で実施される様々なイベントの主催者を集め、合同の告知パンフレットを作成・発行し、大阪の魅力発信と観光集客を目指した。

また、平成26年10月から12月にかけて開催される「大坂の陣400年・冬の陣」に呼応して、実施期間を10月まで延長した。

◇期間 平成26年7月1日(火)～ 10月8日(水)

◇主催 大阪城サマーフェスティバル実行委員会

（大阪府、大阪市、経済団体等、  
（公財）関西・大阪21世紀協会(事務局)

◇告知媒体 リーフレット90,000部、ポスター500部

（JR、地下鉄、私鉄各駅で配布）

JR情報誌「電車&ウォーク」2,700,000部

当協会ホームページに掲載…アクセス件数 23,490件

### [評価]

◇西の丸庭園が活用できない中で、前年に比して参加団体数、対象イベント数等が増加した。またイベント参加者数も98.8万人と大幅に増加した。

・官民の参加団体： 24 （昨年 18）

・対象イベント： 137 （同 127）

・イベント参加者数： 98.8万人（同 72万人）

### ① Brass Boot Up!!（公益目的事業1）

大阪城公園駅前広場において、高等学校吹奏楽部の演奏を中心とした「吹奏楽とマーチング」を実施し、「御堂筋パレード」に替わる高校生の吹奏楽発表の場として、レベルの高い大阪の高校生吹奏楽をアピールした。

今年度も、指揮者に関西フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者 藤岡幸夫氏を迎え、集客と発信力の強化を目指すとともに、全国一の実力を誇る大阪の高校吹奏楽に加え、ダンスやカラーガードの発表の場を設けて賑わいと華やかさを加えた。

### ② 大阪城ガラナイト（公益目的事業1）

大阪城という歴史的な文化資産と共に新たな芸術的創造空間を演出する社会実験として、都市空間の劇場化をテーマに、大阪城天守閣を望む第二寝屋川、新橋、棧橋や船上などのインフラをそのまま活用した水上オペラ「大阪城ガラナイト」を実施。オペラ「カルメン」を語り付きで上演するとともにフラメンコを野外で披露した。

- ◇実施日 平成26年10月4日(土)
- ◇主催 (公財)関西・大阪21世紀協会
- ◇会場 大阪城公園駅前広場及び第二寝屋川大阪水上バス乗場「大阪城港」周辺
- ◇参加団体 高等学校 4校
- ◇出演者 オペラ歌手6名、フラメンコダンサー2名、
- ◇指揮 関西フィルハーモニー首席指揮者 藤岡幸夫
- ◇参加船舶等 船舶1隻、台船1艘
- ◇観覧者 Brass Boot Up 延4,500人  
大阪城ガラナイト 延3,500人

[評価]

- ◇アンケート調査では、「大変おもしろかった・おもしろかった」が96%とほぼ全員に近い高評価が得られた。
- ◇吹奏楽演奏に加え、マーチングやカラーガード、ダンスが加わり、高校吹奏楽の発表の場として大きく貢献する結果となった。
- ◇大阪城ガラナイトでは、出演者からの評価も一様に高く、大阪の文化芸術の素晴らしさを認識するとともに多くの観客に絶賛を受けた。
- ◇初めての試みとして野外でオペラを上演し、特に舞台が台船の上、船上、橋上、特設舞台と面的に広がっており、他ではできない演出のイベントとなった。

### ③ エレクトリックラン大阪大会（公益目的事業1）

大阪城公園一帯で開催された「大坂の陣400年天下一祭」のプログラムの一つとして、参加ランナーが光る衣装を身に包み、日常とかけ離れた別世界の感動を体験する新しいランニングイベントを実施。「RUN FOR FUN」をコンセプトに、美しい光と音楽がシンクロする幻想的な空間を創出した。

- ◇実施日 平成26年11月7日(金)・8日(土)
- ◇共催 株式会社ユニバーサルスポーツマーケティング  
(公財)関西・大阪21世紀協会
- ◇場所 大阪城公園
- ◇参加者数 20,907名

#### ④ インターナショナル ワークショップ フェスティバルDOORS

(公益目的事業1)

関西・大阪で活躍する多彩な文化人を講師に迎え、ワンコイン（500円）で体感できる体験型ワークショップを8月に集中開催した。

8年目を迎えた今年度は、「おとなも子どもも」をテーマに、未就学児童を含めた子供向け講座を取り入れ、好評を博した。折からの台風直撃にもかかわらず、1,400名を超える受講者を集めた。

◇実施時期 平成26年8月8日（金）～12日（火）

◇主催 International Workshop Festival 実行委員会  
(大阪市、LLPアートサポート、(公財)関西・大阪21世紀協会)

◇場所 大阪市立芸術創造館、旭区民センター

◇開講講座 100講座（台風により1講座中止）

◇受講者数 1,436名

台風11号直撃により、当日キャンセル率が3割程度上昇。

##### [評価]

◇参加者アンケートの結果は次のとおり

- ・満足：86%、普通：9%、不満足：1%
- ・子どもと一緒に体験できたことに対する満足感が高い。
- ・一方で、託児施設や軽飲食の場所の確保など、これまでとは異なる要望が寄せられ、今後につながる貴重な意見を頂戴した。

◇講師の方の声は次のとおり

- ・「非常に満足（52%）」「満足（45%）」「不満（0%）」と非常に高い満足度を得られた。特に運営スタッフへの感謝の言葉が多い。
- ・ドアーズに参加した効果で「ホームページへのアクセスが増えた」、「講師として呼ばれるようになった」、「参加者が生徒になっていただいた」といった波及効果も聞こえている。

## (2) 上方文化芸能の振興及び無形文化財の保護・育成

### I. 上方文化芸能振興事業

#### ① 「日本の文化に親しむ」の公演（公益目的事業1）

◇公演名 「花の賑わい」

◇開催場所 国立文楽劇場

◇開催日 平成27年3月3日(火)

◇内容 伝統文化芸能を多くの方々に広く知って頂くために本年も引き続き開催した。

今回の「花の賑わい」は歌舞伎界より市川猿之助丞を迎えて清元「流星」の四役をすばらしい舞踊で披露して頂いた。また日本中に伝わる神楽の中から石見神楽の「大蛇」を石見神楽保存会の方々に、浪花神楽「花湯」を関西雅楽松風会の方々に演じて頂いた。加えて京都宮川町の芸妓・舞子による「太秦詣」「梅の小袖」の舞踊により、格調高く華やかな舞台となり、伝統芸能の発展と振興に大いに役立った。

#### ② 「やそしま」(第8号)の発行（公益目的事業1）

◇発行日 平成26年11月1日(土)

◇発行部数 1,000部

◇内容 伝統文化に対する一般の理解を深め認識を高めるために季刊誌「やそしま」(第8号)を発行した。

今回が最終となる橋爪節也氏による「近代大阪と女性画家の時代」、沢井実氏による「近代大阪の経済人群像」の二作品と、関西の企業に大きな功績を残した「明治の財界人松本重太郎」を重太郎ゆかりの方々の座談会で話し合っ頂いた。また、世界遺産に登録された「和食」について、「和の料理、浪速の食」と題して、「嵯川」の上野修三氏と道頓堀「今井」の今井徹氏に加えて「大和屋」女将の阪口純久氏で江戸料理と上方料理の違いについて語って頂いた。

### II. 重要文化財の保護・育成

#### ① 「御田植神事」の開催（公益目的事業1）

重要無形民俗文化財に指定されている住吉大社の御田植神事を開催した。

◇開催日 平成26年6月14日（土）

◇場 所 住吉大社

② 「宝恵籠行列」の支援（公益目的事業1）

200年以上の伝統と格式があり、無形民俗文化財に指定されている今宮戎神社の「宝恵籠行列」を支援した。

◇開催日 平成27年1月10日（土）

◇場 所 今宮戎神社

### 3. 発掘と発信

#### (1) 広域的国際的文化力会議の開催

##### I. 関西・大阪文化力会議（公益目的事業1）

中止（平成27年9月に延期）

#### (2) 関西ブランド発信

##### I. 関西ブランド

###### ① 「はなやか関西」との連携（公益目的事業1）

関西を日本の文化首都圏として発展させようと官民が協力して取り組んでいる「はなやか関西 ～文化首都年～」事業と連携を図り、平成26年度のテーマである「関西食文化の発掘と発信」を題材に㈱ケイ・オプティコムと番組を共同で制作した。番組はケーブルテレビで放映し、当協会ホームページにもアップロードした。

◇番組名 御食国関西 大阪人が育んだ割烹料理  
～なにわの「割く」食文化～（12分）  
御食国関西 大阪人が育んだ割烹料理  
～なにわの「煮る」食文化～（12分）

◇放送チャンネル eo光チャンネル、K-CATチャンネル

###### ② 「KANSAI\*OSAKA文化力」の発行（公益目的事業1）

機関誌「KANSAI\*OSAKA文化力」第119号では「万博基金事業」、第120号では「万博基金事業及びアーツサポート関西の助成先決定」を特集した。また、「文化で関西・大阪を元気にする」を基本理念に、当協会の取り組む事業をはじめ、関西アーティストや関西文化を支えるメセナ企業トップへのインタビューなども掲載した。

◇発行時期 年2回（7月30日、3月30日）

◇発行部数 119号 120号 各11,000部

###### ③ 関西空港での映像発信（公益目的事業1）

関西のイメージ向上を図るため、関西国際空港等の公共スペースを活用し、四季折々の関西を紹介するブランド映像「Welcome To Kansai」を上映。YouTubeでもアップロードし、当協会のホームページにも掲載した。

◇放映場所 関西国際空港 税関エリア（50インチスクリーン×16面）  
大阪国際空港 3Fラウンジ

◇制作 本年度は4月、8月、10月、1月に制作し、放映映像を更新



#### ④ 御堂筋でのバナー事業展開（収益事業）

「御堂筋にぎわい空間づくり事業」等、各主催団体が御堂筋において掲揚するバナーに使用する掲揚金具（当協会所有）の貸出しを行い、都市の賑わいづくりに寄与し、併せて使用料収入を得た。

◇貸出件数：4件

◇使用料収入：376千円

## II. 広報活動（公益目的事業1）

一般向けに毎月広く配信する「メールマガジン」や「協会だより」などを活用し、協会の事業の取り組みや協会が後援する様々なイベントをタイムリーに情報発信した。

また、当協会の活動を広く理解してもらうため、マスコミ関係者とのリレーションを強化し、随時プレスリリースや記者会見などを行った。

◇実施時期

メールマガジン	月1回×12カ月（送付先620件）
協会だより	月1回×12カ月
ウェブ	通年（年間閲覧数約30.0万件）
ブログ	通年（年間閲覧数約4.5万件）

◇プレスリリース等の状況

	日付	内 容
1	H26/5/22	「平成 OSAKA 天の川伝説 2014」開催のお知らせ
2	H26/6/26	「平成 OSAKA 天の川伝説 2014」開催のお知らせ・報道取材のお願い
3	H26/6/27	「平成 27 年度日本万国博覧会記念基金」助成対象事業を7月1日から募集開始
4	H26/7/11	WORKSHOP FESTIVAL DOORS 8 <sup>th</sup>
5	H26/8/26	アーツサポート関西 初の支援が決定「京阪神ビルディング文楽支援寄金」記者発表
6	H26/9/30	「アーツサポート関西 平成 27 年度公募助成額の決定について」記者発表
7	H26/11/12	「アートストリーム 2014」取材・媒体での告知のお願い
8	H27/3/17	日本万国博覧会記念基金及びアーツサポート関西 平成 27 年度の助成先決定

## （3）調査研究・提言

### I. ミナミ上町台地調査・研究（公益目的事業1）

大阪、上町台地の歴史や伝承を探り、伝えられてきた催事に触れることで、その歴史的役割の再発見と伝承を記録し発信した。本年は3回実施した。

実 施 日 等	参加者数
第1回：平成26年 4月 4日（金）「堺の古代文化」	24名
第2回：平成26年 9月 13日（土）「鉄砲・刀鍛冶等の産業」	24名
第3回：平成26年 11月 24日（月）「堺の歴史と文化」	26名

## II. 「なにわ大坂100人選」プロジェクト（公益目的事業1）

古代から近世にかけて「なにわ大坂」で活躍した100人を選抜し、平成25年度から3年かけて調査・研究し、最終的に報告書の出版を目指す。平成27年度からHPで紹介していく準備を行った。

## III. 北前船昆布海道の研究（公益目的事業1）

江戸中期から明治中頃にかけて、大阪と北海道を瀬戸内海、日本海経由で結んだ「北前船」は、広範囲の物流ネットワーク機能により各寄港地を拠点に日本海側に一大経済圏を形成した。

その寄港地の都市が連携して今に残るその魅力を発信し、広域の観光ルート形成により地方創生に寄与するため、「北前船寄港地フォーラム」が東日本の日本海側を中心に15回にわたり開催されてきた。

今回、第16回目が本年7月に北前船の一方の起点である大阪で開催されるにあたって、当協会が実行委員会の事務局を担い、当協会に蓄積されてきたノウハウを活用しその準備にあたった。

## （4）ネットワーキング

### I. 21 cafe（その他事業1）

関西・大阪でまちづくりや文化創造活動に携わる方を講師に迎え、お話を伺うとともに、異分野の参加者が交流できる機会を創出するため交流会を全4回実施した。

◇場 所 中之島プラザホテル「アゴラシオン」

◇参加料 3,000円/回

〈実施概要〉

回	講師・テーマ	実施日	参加者数
1	大阪市副市長 田中 清剛氏 「これからのまちづくり」	6/19	49名
2	ブリティッシュカウンシルアーツ部長 湯浅真奈美氏 「2012年ロンドン五輪における文化プログラム」	8/25	51名
3	現代美術作家 ヤノベケンジ氏 「社会を変えるアートのパワー」	1/26	45名
4	こんぶ土居 代表取締役 土居 純一氏 「大阪と昆布のいい関係」	3/11	33名

## II. 社学連携事業インテリジェントアレー専門セミナー（公益目的事業1）

関西大学院連合の事情により中止となった。

### Ⅲ. 協会事業への理解促進(その他事業2)

賛助会員企業や新規会員勧誘のための企業訪問を積極的に行うとともに、賛助会員向けの講演会や交流会を行い、協会事業への理解に努めた。

#### 【講演会・交流会の開催】

◇実施日 平成27年1月19日(月)

◇場 所 クラブ関西

◇講演テーマ

「新年にあたって、日本と関西の経済動向等について」

講師 山岸 晃 氏 (財務省 近畿財務局 総務部長)

当日は、55名の賛助会員の参加をいただき、講演の後、交流会を行った。講演会、会員間の交流会ともに好評であった。

《平成26年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
1	日本民謡ヤングフェスティバル2014全国大会	(社)全大阪みんよう協会	8月24日	
2	第17回ツアア・オプ・ジャパン 堺ステージ	ツアア・オプ・ジャパン組織委員会堺ステージ実行委員会	5月18日	
3	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 2014	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 日本事務局	6月20日	6月22日
4	松尾塾子供歌舞伎2014	(公財)松尾芸能振興財団	8月16日	8月17日
5	PIECE OF PEACE「レゴブロック」で作った世界遺産展 Part-3	堂島リバーフォーラム	7月19日	8月31日
6	第44回卓球まつり	NPO法人PWJO(ピュージョ)	6月15日	
7	第34回西日本アマチュアビッグバンド連絡会コンサート	西日本アマチュアバンド連絡会	6月15日	
8	第29回摂津音楽祭リトルカメリアコンクール	(一財)摂津市施設管理公社	11月9日	
9	第33回現代水彩画展	現代水彩画会	7月8日	7月13日
10	上方西洋音楽演奏会シリーズ2014「和洋の再会」	そう楽舎	6月18日	6月25日
11	第3回みおつくし音楽祭	みおつくし音楽祭実行委員会	8月18日	
12	JOCハイライイトコンサート in OSAKA 2014	(一財)ヤマハ音楽振興会西日本支部	8月1日	
13	2014年少林寺拳法大阪府民体育大会	大阪府少林寺拳法連盟	6月29日	
14	愛染まつり	愛染堂	6月30日	7月2日
15	日泰友好親善文化交流イベント・第42回全日本きもの着付選手権大会	NPO法人 日本礼美協会／日本和装学園	7月27日	
16	第23回ひらおか薪能	枚岡薪能実行委員会	9月27日	
17	第34回「地方の時代」映像祭2014	『地方の時代』映像祭実行委員会	11月15日	11月21日
18	日本拳法・第12回全国都道府県対抗大会(団体戦)	(一財)日本拳法全国連盟	7月21日	
19	第37回島本町夏まつり	島本町商工会青年部	8月2日	
20	『升の市』	住吉大社『升の市』実行委員会	10月17日	
21	第26回なにわ淀川花火大会	なにわ淀川花火大会	8月9日	
22	なにわ建築フェスタ「2014年児童画展」	(一社)大阪府建築士事務所協会	10月18日	10月19日
23	アジア・フードショー2014	(一財)大阪国際経済振興センター	10月8日	10月10日
24	上方文化再生フォーラム	上方文化再生実行委員会	7月28日	3月8日
25	International Students Creative Award 2014	(一社)ナレッジキャピタル	11月下旬	
26	サントリー1万人の第九	(株)毎日放送	12月7日	
27	SHORT SHORTS FILM FESTIVAL & ASIA 2014 in OSAKA	(一社)ナレッジキャピタル、(株)KMO	7月18日	7月21日
28	第58回大阪薪能	大阪薪能委員会	8月11日	8月12日
29	第34回大阪都市景観建築賞	大阪都市景観建築賞運営委員会	12月26日	
30	堺大魚夜市	堺大魚夜市実行委員会	7月31日	
31	第52回少林寺拳法関西学生大会	少林寺拳法関西学生大会実行委員会	7月20日	
32	水都祭「天神祭奉納花火」	水都祭実行委員会／大阪日日新聞	7月25日	
33	関西歌舞伎を愛する会 第二十三回 七月大歌舞伎	関西・歌舞伎を愛する会	7月3日	7月27日
34	第35回駒川まつり	駒川商店街振興組合	7月21日	7月22日

《平成26年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
35	平成26年度大阪府立花の文化園「幼児・小中学生の絵画展」	(一財)大阪府みどり公社 花の文化園	1月6日	2月1日
36	2014 OSAKA 手づくりフェア	大阪釘服飾手芸卸協同組合	9月5日	9月6日
37	第15回こいや祭り	こいや祭り実行委員会	9月13日	9月14日
38	第29回大東市花と緑のまつり	大東市花と緑のまつり運営委員会	6月1日	
39	第42回優游会書展	書法研究 優游会	11月19日	11月24日
39-2	第33回料理コンクール	公益社団法人全日本司厨士協会	5月10日	
40	体操フェスティバル2014 OSAKA	NPO法人 体操フェスティバル2014 OSAKA実行委員会	10月17日	10月19日
41	全・日本拳法総合選手権大会	(一財)日本拳法全国連盟	9月14日	
42	第2回関西ATP賞	(一社)全日本テレビ番組製作社連盟	1月20日	
43	協同組合 大阪写真家協会写真展「家族の絆」	協同組合 大阪写真家協会	8月29日	8月31日
44	水都おおさか森林の市 2014	水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会	10月5日	
45	2014年度春期インテリジェントアレー専門セミナー	NPO法人 関西社会人大学院連合	5月13日	9月29日
46	新天地 in NEYAGAWA 2014	新天地 in NEYAGAWA 実行委員会	10月18日	
47	ブラス・ジャンボリー 2014 in 大阪	ブラス・ジャンボリー 2014 in 大阪実行委員会	10月13日	
48	第45回吹田まつり	吹田まつり実行委員会	7月12日	7月27日
49	FABEX 関西2014	(株)日本食糧新聞社	10月8日	10月10日
50	2014年「食育実践フォーラム」プロジェクト	大阪スローフード協会	7月27日	8月31日
51	第17回アベノカップ(阿倍野区長杯)卓球	NPO法人 PWJO	8月31日	
52	第59回関西新世紀展	新世紀美術協会 大阪支部	10月15日	10月19日
53	中之島なまつり	中之島なまつり実行委員会	8月28日	
54	まちデコール2014	まちデコール実行委員会	10月11日	10月19日
55	「おすすめ！わが店のヘルシーメニュー2014」人気コンテスト 並びに「ヘルシー外食フォーラム 2014」	大阪ヘルシー外食推進協議会	9月5日	11月19日
56	第25回 IKEDA文化DAY	(一財)いけだ市民文化振興財団	11月1日	11月3日
57	第10回関西棋院山野基金こども囲碁大合戦～大阪秋の陣～	一般財団法人 関西棋院	11月9日	
58	第18回大阪・淀川市民マラソン	大阪・淀川市民マラソン実行委員会	11月2日	
59	京都国際映画祭	京都国際映画祭実行委員会	10月16日	10月19日
60	ファイエスタ・ヒカナ大阪 2014	ファイエスタ・ヒカナ実行委員会	9月13日	9月15日
61	門真ジャズフェスティバル2014	門真ジャズフェスティバル実行委員会	10月13日	
62	第32回全日本中国語スピーチコンテスト大阪府大会	特定非営利活動法人 大阪府日本中国友好協会	10月26日	
63	第38回「新春走ろうかい」-ひらかたハーフマラソン-	(公財)枚方体育協会	1月12日	
64	平成26年 MOA美術館大阪児童作品展	MOA美術館大阪児童作品展実行委員会	10月12日	12月21日
65	BOOK EXPO 2014 秋の陣 ～魅せろ！書店魂～	BOOK EXPO 実行委員会	11月11日	
66	第34回大阪国際女子マラソン大会および2014大阪ハーフマラソン	大阪国際女子マラソン組織委員会	1月25日	

《平成26年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
67	第27回2014大阪リバーサイドマラソン	大阪リバーサイドマラソン実行委員会	11月9日	
68	第9期「蕪村顕彰俳句 大学講座」表彰式	NPO法人 近畿フォーラム21	9月21日	
69	第37回少林寺拳法関西実業団大会	関西実業団少林寺拳法連盟/第37回少林寺拳法関西実業団大会実行委員会	11月16日	
70	カンボジア王国民族音楽舞踏団受入れ事業	OSAKA IN THE WORLD実行委員会	9月12日	9月25日
71	旭堂南青師匠とぼん船で巡る大阪歴史散歩	ヒューマン・スマート株式会社	10月11日	
72	TACT/FEST 大阪国際児童青少年アートフェスティバル	一般社団法人KIO	9月9日	9月21日
73	第15回天満音楽祭	天満音楽実行委員会	10月5日	
74	天王寺楽所雅亮会「第48回雅楽公演会」	天王寺楽所雅亮会	11月25日	
75	月清古曲保存会伝承と育成の為に～第40回 地歌と語り～	月清古曲保存会	11月16日	
76	劇団スタジオQ公演「～つなみ～生きていくということ」	劇団スタジオQ	10月30日	
77	創立60周年記念大阪府民日本民謡協会 2014全国日本民謡総おどり大会	大阪府日本民謡協会	10月27日	
78	関西サイエンス・フォーラム公開講演会「地震予知に挑む」	関西サイエンス・フォーラム	10月29日	
79	なにわ八百八橋の橋洗い	なにわ八百八橋「橋洗い」実行委員会	10月4日	
80	大阪三曲協会 第61回記念 各派名流演奏会	大阪三曲協会	1月31日	
81	2014大阪メチャハッピー祭	大阪メチャハッピー祭実行委員会	10月13日	
82	“2014”リンクステコンドールフェスティバル	リンクステコンドールアカデミー	9月21日	
83	四天王寺ワッソ	四天王寺ワッソ実行委員会	11月2日	
84	「新しい日本の選択」～スイスモデルを考える	「新しい日本の選択」～スイスモデルを考える～実行委員会	9月13日	
85	第48回いげばな大阪展	大阪府花道家協会	10月16日	10月21日
86	第22回淀川三十石船唄全国大会	淀川三十石船唄全国大会実行委員会	11月23日	
87	第7回石門心学講演会	(一社)心学明誠舎	11月21日	
88	船場まつり2014	船場まつり推進協議会	10月3日	10月5日
89	だんじり祭 in 大阪城 2014	だんじり祭 in 大阪城 2014 実行委員会	11月1日	11月3日
90	2014年度秋期インテリジェントアレー専門セミナー	NPO法人 関西社会人大学院連合	10月14日	2月25日
91	大阪コレギウム・ムジクム演奏会 クリスマス・コンサート ～未来へ希望を紡いで～	大阪コレギウム・ムジクム	12月21日	
92	全日本同厨士協会 AJCA Culinary Challenge in Osaka 2014	内閣府認定公益社団法人全日本同厨士協会 関西地方大阪府	10月11日	10月12日
93	ジャポニスム振興会 大阪公演 大坂石山本願寺の馳走を筆の響にのせて味わう会	財団法人本願寺維持財団	11月4日	
94	楽劇フェスティバル2014 楽劇の祭典	関西楽劇フェスティバル協議会	10月9日	2月27日
95	第18回すいた環境教育フェア	すいた環境教育フェア実行委員会	1月31日	
96	第45回卓球まつり	NPO法人PWJO(ピーエージョ)	11月30日	
97	堂島薬師堂節分お水汲み祭り	堂島薬師堂節分お水汲み祭り実行委員会	2月3日	
98	第40回雅風展	(公社)全日本小品盆栽協会	1月8日	1月11日
99	第54回東洋コレクション	学校法人東洋学園	11月15日	
100	第61回東大阪市枚岡公園クロスカントリー競走大会	東大阪市枚岡公園クロスカントリー競走大会実行委員会	2月1日	

《平成26年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
101	上方西洋古楽演奏会シリーズ2015 in 奈良「和洋の再会」能楽と西洋古楽 奈良県「新たな文化活動チャレンジ事業補助金」交付事業	そう楽舎	1/24、1/31、2/7	
102	関西桐朋会「第49回新人演奏会」	関西桐朋会	3月15日	
103	SIGN EXPO 2015(第30回広告資機材見本市)	近畿屋外広告美術組合連合会	6月10日	6月12日
104	松本重太郎100年記念プロジェクト・関西経済交流シンポジウム開催事業	京都府京丹後市	1月26日	
105	「伝統と創意」第69回日本書芸院展	(公社)日本書芸院	4月8日	4月12日
106	ワン・ワールド・フェスティバル	ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会	2月7日	2月8日
107	2014年度少林寺拳法関西学生新人大会	関西学生少林寺拳法連盟	12月14日	
108	第34回創美さまの着付祭典	日本創美和装協会	11月24日	
109	OBCラジオまつり「10万人のふれあい広場2014」	大阪放送(株)	11月23日	
110	「プリメール王国物語～愛の奇蹟～」	(株)OSK日本歌劇団	11月22日	11月24日
111	大阪工芸協会創立90周年記念 2015(第57回)大阪工芸展	(一社)大阪工芸協会	2月14日	2月18日
112	小品盆栽フェア―第23回「春雅展」	(公社)全日本小品盆栽協会	3月27日	3月29日
113	第60回関西新世紀展	新世紀美術協会 大阪支部	6月2日	6月7日
114	第15回映像・公開フォーラム	NPO法人 アートポリス大阪協議会	11月24日	
115	第39回関西地区外国人留学生による日本語弁論大会	関西外国語大学 文化会 I.F.C.国際親善部	11月30日	
116	第19回 なにわ人形芝居フェスティバル ～逢坂・花参り～	なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会	4月5日	
117	第19回大阪武道祭	大阪武道協議会	2月11日	
118	第22回大阪アウトドアフェスティバル2015	テレビ大阪株式会社	3月7日	3月8日
119	OsakaPrix全国クラシックバレエ・コンペティション2015	産経新聞開発株式会社	2月21日	3月22日
120	Eenen延年vol.7身体で遊ぼう 狂言vsフレンチ・バーレスクコマ	アトリエオガ	3月13日	3月15日
121	DOJIMA WINTER LIVE 2015	堂島リバーフォーラム	1月27日	1月29日
122	第12回上方の舞台裏方大賞	上方の舞台裏方大賞実行委員会	2月4日	
123	2015 全大阪みんよう大賞 大会(創立30周年記念)	一般社団法人全大阪みんよう協会	3月22日	
124	第16回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	4月1日	10月12日
125	第22回共生・共走リレーマラソン	共生・共走マラソン実行委員会	5月31日	
126	第18回なにわ大賞	なにわ名物開発研究会	3月1日	7月28日
127	Eenen延年vol.7身体で遊ぼう 狂言vsフレンチ・バーレスクコマ ディワークショップ	アトリエオガ	3月7日	
128	ソーシャルデザインカンファレンス2015 ～チャレンジ・イノベーション・インパクトから考察するソーシャルデザイン～	大阪デザイン振興プラザ実行委員会	3月21日	
129	2015・ZERO展	ニューアート・ZERO会	2月24日	3月1日
130	日本民謡ジュニアフェスティバル全国大会	(一社)全大阪みんよう協会	4月29日	

《平成26年度 後援名義支援事業リスト》

No	事業名	主催者	始期	終期
131	インターナショナル大阪支部24回フェスティバル	いけばなインターナショナル大阪支部	4月26日	
132	第17回高槻ジャズストリート	高槻ジャズストリート実行委員会	5月3日	5月4日
133	平成27年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール	(公社)全日本高等学校ギター・マンドリン音楽振興会	7月27日	7月28日
134	第37回海の写真コンクール	(公社)近畿海事広報協会	4月1日	8月31日
135	第29回帝塚山音楽祭	帝塚山音楽祭実行委員会	5月30日	5月31日
136	第34回日現展	日本現代美術協会	4月14日	4月19日
137	第10期「蕪村顕彰俳句大賞 表彰」	NPO法人 近畿フォーラム21	3月23日	
138	第28回日経ニューオーフィス賞(近畿ブロック)平成27年度	近畿ニューオーフィス賞実行委員会	4月1日	9月30日
139	ナレッジキヤピタル フェスティバル	一般社団法人 ナレッジキヤピタル	3月26日	3月29日
140	タケモトピアノ presents 第55回3000人の吹奏楽	関西テレビ放送株式会社	6月20日	
141	第38回浜寺ローズカーニバル	浜寺公園振興協議会	5月17日	
142	第61回池田五月山さくらまつり	池田市民カーニバル いけだ・いらっしやい祭振興会	4月4日	4月5日
143	第7回関西バリ舞踊祭	関西バリ舞踊祭実行委員会	6月6日	
144	大槻能楽堂 自主公演能	(公財)大槻能楽堂	4月26日	3月19日
145	大阪舞洲ゆり園	株式会社ピーエスジェイコーポレーション	5月30日	7月5日
146	大阪コレギウム・ムジウム演奏会(大阪コレギウム・ムジウム創立40周年記念)千原英喜と宮沢賢治～その魅力の音世界	(一社)大阪コレギウム・ムジウム	6月28日	
147	第32回吹田産業フェア	吹田産業フェア推進協議会	5月9日	5月10日
148	アジア・フードショー2015	(一財)大阪国際経済振興センター	10月21日	10月23日
149	第46回卓球まつり	NPO法人PWJO(ピュージョ)	5月31日	
150	松尾塾子供歌舞伎2015	(公財)松尾芸能振興財団	8月8日	8月9日
151	大阪ベイエリア祭 第10回「World あぼろん」	World あぼろん実行委員会	4月29日	
152	大阪薬所 第三十三回雅楽演奏会	大阪薬所	6月27日	
153	レビュー「春のおどり」	㈱OSK日本歌劇団	6月1日	6月7日
154	堂島リバービエンナーレ2015	堂島リバーフォーラム	7月25日	8月30日
155	第50回上方漫才大賞発表会	大阪放送(株)	4月4日	
156	第35回西日本アマチュアビッグバンド連絡会コンサート	西日本アマチュアビッグバンド連絡会	6月14日	
157	イベントツールウエストジャパン2015	テレビ大阪(株)	5月28日	5月29日
158	水の回廊歴史探訪	ヒューマン・スマート株式会社	10月10日	
159	マリオネット・マンドリンオーケストラ9thコンサート	マリオネット・マンドリンオーケストラ	7月25日	
160	第37回異分野交流懇話会講演会『日本の経営の明日を考える』	関西サイエンス・フォーラム	5月8日	
161	粉体工業展大阪2015	一般社団法人日本粉体工業技術協会	10月14日	10月16日
162	日泰友好親善文化交流イベント「第43回全日本きもの着付選手権大会」	NPO法人 日本礼装協会	7月26日	
163	御堂筋そぞろ歩きアート展	アートコネクト実行委員会	6月1日	6月30日



事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

# 平成26年度貸借対照表

## 貸借対照表

(平成27年 3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	53,549,292	33,056,727	20,492,565
未収金	933,337	1,591,088	△ 657,751
未収利息	44,083,012	2,101,924	41,981,088
前払金	871,481	1,282,195	△ 410,714
流動資産合計	99,437,122	38,031,934	61,405,188
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	0	71,857	△ 71,857
定期預金	45,548,580	2,395,000	43,153,580
投資有価証券	456,296,677	499,397,020	△ 43,100,343
基本財産合計	501,845,257	501,863,877	△ 18,620
(2) 特定資産			
文化振興事業資産	85,160,419	85,122,909	37,510
御堂筋・大阪のにぎわいづくり積立資産	18,526,381	18,526,381	0
上方文化芸能事業資産	66,038,330	69,359,159	△ 3,320,829
日本万国博覧会記念基金	19,931,988,711	0	19,931,988,711
日本万国博覧会記念基金積立金	20,941,653	0	20,941,653
アーツサポート関西事業資産	32,251,280	0	32,251,280
法人運営資産	35,000,000	35,000,000	0
退職給付引当資産	16,620,900	14,500,000	2,120,900
特定資産合計	20,206,527,674	222,508,449	19,984,019,225
(3) その他固定資産			
建物	799,952	196,350	603,602
什器備品	485,101	323,952	161,149
電話加入権	3	3	0
敷金	7,200,000	7,200,000	0
その他固定資産合計	8,485,056	7,720,305	764,751
固定資産合計	20,716,857,987	732,092,631	19,984,765,356
資産合計	20,816,295,109	770,124,565	20,046,170,544
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	6,356,075	4,293,861	2,062,214
前受金	290,000	0	290,000
預り金	198,242	155,336	42,906
助成金等引当金	57,000,000	0	57,000,000
賞与引当金	3,030,200	0	3,030,200
流動負債合計	66,874,517	4,449,197	62,425,320
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,620,900	0	1,620,900
役員退職慰労引当金	15,000,000	14,500,000	500,000
固定負債合計	16,620,900	14,500,000	2,120,900
負債合計	83,495,417	18,949,197	64,546,220
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
出捐金	501,845,257	501,863,877	△ 18,620
寄附金	20,069,746,355	87,885,540	19,981,860,815
指定正味財産合計	20,571,591,612	589,749,417	19,981,842,195
(うち基本財産への充当額)	(501,845,257)	(501,863,877)	(△ 18,620)
(うち特定資産への充当額)	(20,069,746,355)	(87,885,540)	(19,981,860,815)
2. 一般正味財産	161,208,080	161,425,951	△ 217,871
(うち特定資産への充当額)	(120,160,419)	(120,122,909)	(37,510)
正味財産合計	20,732,799,692	751,175,368	19,981,624,324
負債及び正味財産合計	20,816,295,109	770,124,565	20,046,170,544